

Fuel Cell for Mekong Delta

～ 燃料電池プロジェクトニュースレター～

July, 2018

今月のPHOTO

①7月3-6日にスイスのルツェルンで開催された、13th European SOFC & SOE Forumにて日本側代表の白鳥先生が本プロジェクトの取り組みを発表され、最優秀賞(The Best Scientific Contribution)である、Christian-Friedrich-Schönbein Medalを受賞されました。



↑ベトナム側リーダーChien所長に受賞の報告を行う白鳥先生。

②7月13日(金)に九州大学にて、第4回日越合同会議を実施いたしました。同会議に合わせて、ベトナム側からはベトナム国家大学ホーチミン校のダット学長を始め、プロジェクト関係者に来日頂きました。

ダット学長が九大を訪問される貴重な機会となり、本プロジェクトを通じて交流が始まったベトナム国家大学ホーチミン校と九州大学にて大学間学術交流協定の調印式が行われました。



↑調印後の集合写真。

プロジェクトACTIVITIES

7月13日の日越合同会議に合わせて、日越双方、多くの関係者の皆様に九州大学にお集まりいただき、これまでの活動報告や今後の実施計画などを報告させて頂きました。

また、INTのChien所長、Dung副所長は大阪にある、日本側メンバーダイセン様の施設訪問やプロジェクト終了後の社会実装に向けた取り組みなどに関して協議を行いました。



↑日越合同会議の集合写真。JICA本部、JSTからも参加頂き、ありがとうございました。



↑日本側メンバー、ダイセン・メインブレイン・システムズの設置済み機材を視察するChien所長と説明する中塚所長。



↑九州大学、久保総長に学会で最優秀賞を受賞した報告を行う白鳥先生。



↑九州大学の研究施設訪問。施設の説明を行う白鳥先生とダット学長とベトナム側メンバー。



↑唐津の浜崎クルマエビセンターを訪問した際の様子。

今後のPlan

8月の短期専門家来越予定: 予定なし

文責: 業務調整・中山

